

今学期のまとめ

菊池 幸太郎

1月の中旬に最後の授業、テストがあり今学期が終わりました。そこで、学習面と生活面に分けて今学期のまとめをしたいと思います。

・学習面

一番強く感じることは、目標を持つことの大切さです。なぜなら時間が少ないからです。ここでの時間とは強制的に中国語を学習しなくてはならない時間です。多くの人は半年もしくは一年の留学になると思いますが、実際に中国語の学習に費やす時間は人によって大きく変わってきます。授業は9月から1月の中旬の4か月半になります。1月はほとんど、復習のため授業は進まず自由参加の質問形式の授業です。また、学期のはじめの1週間はオリエンテーションや登録などで授業がありません。また国庆节（国慶節）が学期の中にあるので、実際の期間は4か月あるかどうかだと考えて良いです。授業では宿題は出ますが10分程度で終わるものが多いです。以前ヨーロッパに留学した際は、復習と予習がものすごく大変で、毎日図書館にこもる日々でした。また、ほかの学生もとても勤勉で刺激がありました。それに比べると、言語生ということもあり、ぬるいと感じてしまうことが多々ありました。さらに、皆ではないですが多くの留学生のやる気はありません。そのため、自分で目標をもって、自分で勉強を進めることが非常に大事です。すべての留学に通じることですが、授業は留学のただ一部で、核心は自己学習だと感じます。そのため、留学する予定の方は周りに合わせず、自分でしっかり頑張ってください。

・生活面

生活面に関しては、そこまで大変なことはありませんでした。町でも大学内でも中国語しか通じないので、嫌でも中国語を覚える必要があります。また、日本人は中国人だと勘違いされ、すごいスピードで話してくるので、しっかりわからないときは「听不懂（分かりません）」「请慢点儿说（ゆっくり話してください）」を言うことは大事です。最初は抵抗があり、他の中国人がじろじろ見えてきて嫌でしたが、慣れてください。また、食に関しては人によると思います。

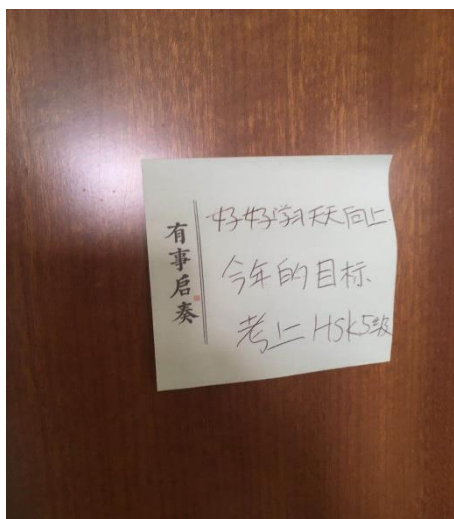
確かに大学内や町での中華料理は安くて、おいしいですが少し飽きてしまいました。自分も初めは、おいしく食べていましたが脂っこさと日本の味の恋しさから12月ごろから飽きてしまいました。そのため、簡単な日本食を持っていくとよいと思います。

今月紹介する料理は「兰州拉面 lan zhou la mian」です。中国中部に位置する甘肃省(かんしゅくしょう)の料理です。一番有名なのが牛肉面(牛肉ラーメン)です。中華では珍しく、味がとてもライトですっきりしています。牛肉ラーメンですが、トッピングの牛肉はすごく少ないです。ほかに大根、ネギ、パクチーが入っています。また、その場で麺を伸ばして作ってくれるという点でも手作り感があってよいです。本当にすっきりした味で、とても重宝しています。値段も小で7元、大で8元で(150円ほど)とても安いです。最近では日本にも進出しているようなので食べ比べもしてみたいです。



←本当はもっと牛肉は少ないです。。
また、パクチーは嫌いなのでいつも抜いてもらいます。

多くの兰州拉面は清真(イスラムのハラールフード)です。



← 一番初めに、書いた中国語です。
ドアに貼り目標を見失わないようにしていました。

日本語訳：

「しっかり勉強、毎日向上」